

2022 年 7 月 13 日

## 2022 年 6 月度市況

東京洋紙同業会（紙青会作成）

### <印刷用紙 A>

平判、巻取共に前月に引続き学参、金融関連、株主総会関連の動きがみられたものの、全体的には低調な動きであった。一部に価格修正前の駆込み需要も見られたが前年を下回った。

前々年比では平判 102.9%、巻取 97.3%で完全な回復基調には至っていない状況となっている。

（前年比 平判 94.7% 巻取 93.6%）

再生紙平判は在庫不足、案件の失注が目立ち前年を大幅に下回った。

再生紙巻取は前月に引続き一部で大口案件の受注があり、前年を大幅に上回った。しかし、全体で見れば昨年を下回った。前々年比では平判 69.0%、巻取 156.4%でありほぼ同等であった。

（前年比 再生上質平判 69.9% 再生上質巻取 156.8% 再生上質計 98.7%）

（前年比 印刷用紙 A 全体 94.5%）

### <A2 コート>

平判は出版関連及び金融、保険のカatalog、パンフレット、旅行関連チラシで動きがみられたが、コロナ規制解除後においてもあまり活気は見られず、グロス、マット共に前年を下回った。

巻取は食品デリバリー、不動産関連、通販関連で動きがみられたものの、雑誌関連の落ち込みもみられ、グロスは前年を下回った。

（前年比 平判 96.9% 巻取 95.0% 全体 96.4%）

（2019 年比 A2 コート計 78.1%）

### <A3 コート>

学習塾、食品スーパー、量販店、ドラッグストアの定期案件と株主総会関連で動きがあり、巻取は前年を上回ったが全体では前年比で一歩及ばなかった。

（前年比 平判 92.9% 巻取 102.3% 全体 99.6%）

（2019 年比 A3 コート計 83.7%）

### <ノーカーボン紙>

共済関連の動きは細かくみられたが、金融、生損保を含め民間の動きは非常に低調。官需に関しても目立った動きはなく、巻平共に前年を大きく下回った。

（前年比 平判 83.4% 巻取 72.3%）

#### <上質フォーム>

税金関係の納付書など自治体の動きや株主総会関連の動きは堅調。選挙需要もあり、厚物中心に動きは良かったが、前月の前倒し納入の反動も見られ前年を下回った。

(前年比 96.4%)

#### <包装用紙>

特殊両更は役所向け、一般企業向け封筒の動きが不調で前年を大きく下回った。

(前年比 82.8%)

片艶晒は官公庁向け、株式関連の封筒が昨年とほぼ同様な動きを見せ前年を上回った。

(前年比 112.8%)

両更晒はコロナワクチン用封筒需要も引続きあったものの、一般企業向け封筒の動きが鈍く前年を下回った。

(前年比 97.1%)

純白ロールは外国人観光客の受け入れ開始を受け、インバウンド需要の期待からお土産関連の包装紙に動きがあり前年を上回った。

(前年比 112.5%)

包装紙全体では125.9%と前年を上回った。

#### <板紙>

コートボールは夏物贈答品が昨年より動きがあった。

特板もテイクアウト向けや通販は堅調で POP など動きがみられた。

しかし、チップは出版、土産関係が低調、パッケージ関係も上海のロックダウンの影響で一部で中身の商品の部品調達ができず出荷が滞り低調であった。板紙全体では前年を上回った。

(前年比 110.0%)